

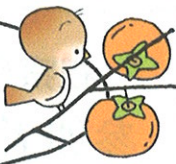
新山自治会報

視察研修旅行 特集号

平成 26年 10月 8日発行

新山地区自治会

(電話 69-5011) NO.41



さわやかな秋空の下、乗馬体験 で リフレッシュ!

平成 24年 9月 13日 (土) 快晴

「かなぎウエスタン ライディングパーク」(島根県浜田市金城町)

9月13日(土)午前7時30分に、新山保育所前を総勢40名が、島根県の「かなぎウエスタン ライディングパーク」に向けて出発しました。笠岡市役所からも2名の方が参加されました。

まず、施設概要の説明(創設からの経緯や理念・方針・事業内容等)を聞き、その後、実際に乗馬体験をさせていただきました。普段“馬”には、あまり馴染みのない私たちが、馬に触れて馬の背中に乗って、馬に揺られ・・・新しい自分に出会えた人も・・・。そして施設見学の後、ここで昼食(焼肉)を取りました。このゆったりとした時間・空間をもっと体感したかった方もいたのではないのでしょうか？！

午後からは、同じく金城(かなぎ)町内の神楽工房「くわの木」で”いわみ神楽”を鑑賞し、豪華な神楽衣装の制作風景を見学しました。

地元の宝を大切に残しながら、より有効に発展させていく過程に感銘を受けました。ここに至るまでには、失敗を繰り返しながら、知恵と汗を出し日々努力する姿の積み重ねが必ずあった事でしょう！



実施事業及び内容

- (1) 3障がい(身体・知的・精神)に対応します。
- (2) 事業所は、就労継続支援A型事業を実施する定員15名の日中活動を行います。
 - ・乗馬、馬の飼育管理に関わる業務。
 - ・レストラン、研修宿泊棟管理に関わる業務。
- (3) 日常生活や就労等に関する相談支援を行います。

ワークくわの木
かなぎライディングパーク

社会福祉法人
いわみ福祉会

法人理念

『ごくごくあたりまえの生活を奪うことなく
人としての尊厳にふさわしいサービスを』

- ◇ 人として重んじられる施設づくり
- ◇ 福祉や人についての誤った考え方を変えていきたい
- ◇ この人たちの持つ可能性を追い求め続けたい
- ◇ 地域の必要性にこたえていきたい
- ◇ 地域とのつながりを大切にしたい

目的及び基本方針

◇ 目的

地域の豊かな自然環境を活かし、乗馬・自然体験などを通じたレクリエーション活動及び憩いの場を提供することにより、交流人口の拡大による地域の活性化を図ると共に、高齢者、障がい者などの社会参画の場を提供することにより、ノーマライゼーション社会の実現を図る。

◇ 基本方針

- ・浜田市民の施設及び設備であることを尊重した管理運営
- ・浜田市及び地域住民などで構成する運営推進会議の設置・開催
- ・施設機能の特性を最大限活用した魅力と親しみのある施設づくり
- ・障がい者の社会参加と就労の支援及びノーマライゼーション社会の推進
- ・教育関係機関などと連携した不登校やひきこもりの支援
- ・地域資源の有効活用及び地域活性化の推進

視察研修 参加者の感想



「ホースセラピー」「就労継続支援A型」「ノーマライゼーション」なんて・・・全く聞いたこともないし縁のない言葉でした。しかし、実際さわやかな空気のもとで、馬とのふれあい、乗馬体験を通して、日常の心の紐が解けていく感じがしました。馬の背中に乗って、見る景色や体の心地よい揺れに感動しました。

まさか自分が乗馬！なんて・・・インストラクターのとても優しい心遣いに誘われて体験できた達成感に、満足するものがありました。また地区内の方とも交流ができ良かったです。

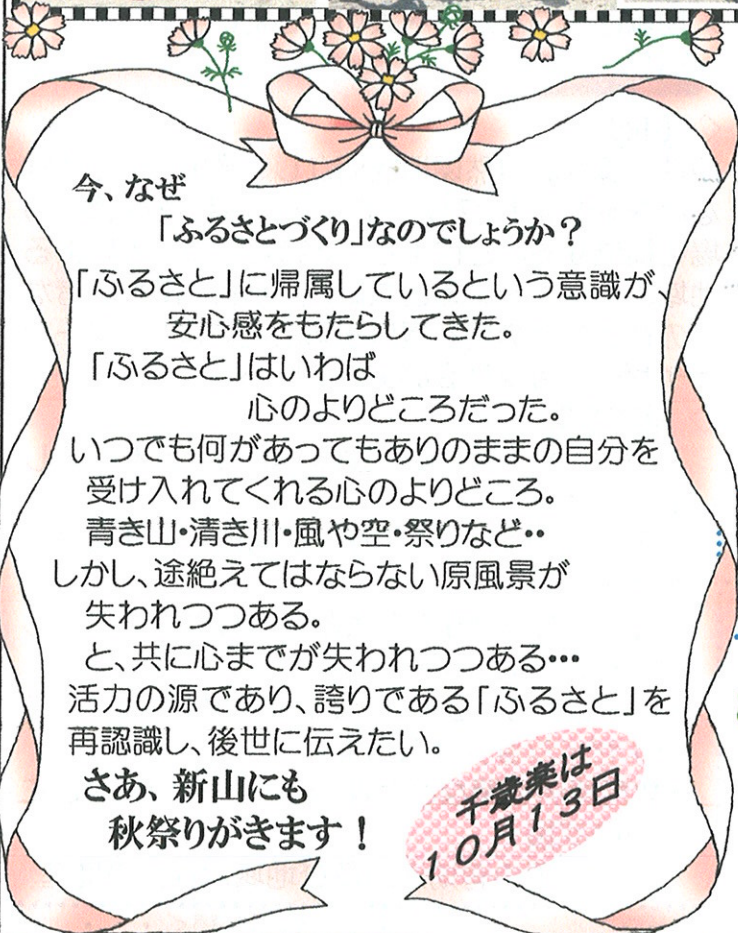
9月13日、例年になくさわやかな一日、自治会研修視察に参加。はるばると島根県浜田市まで走る。

山間の広大な敷地に建つ施設「かなぎウエスタン ライディングパーク」。さっそく職員の方の話を聞く。バブルの頃できた知的障害者更生施設が、紆余曲折を経て現在のかたちになった事。現在は社会福祉法人いわみ福祉会が施設活用のため引き継いでいて「馬と福祉と町おこし」をテーマに経営している事など。既存の施設があり、それを福祉に情熱をもって活用できる人材が居て素晴らしい取り組みが出来ていることを知る。

現在もなお、住みにくさがある障害者の方々が「地域で普通に暮らし、地域で普通に働くことができる環境」をうたって「地域に還元できる作業内容や障害者本人が地域に必要な存在と思えるような取り組み」を頑張っておられる姿に強く共感を覚えた。



新山地区の近隣を見ると「ヴィレッジ興産」や「西備支援学校」「エスポアール」「飛鳥の里」等の施設があります。新山にも、障害児・者や高齢者が普通に生活できる環境が作れるといいですね！



今、なぜ

「ふるさとづくり」なのでしょう？

「ふるさと」に帰属しているという意識が、安心感をもたらしてきた。

「ふるさと」はいわば

心のよりどころだった。

いつでも何があってもありのままの自分を受け入れてくれる心のよりどころ。

青き山・清き川・風や空・祭りなど・・・

しかし、途絶えてはならない原風景が失われつつある。

と、共に心までが失われつつある・・・

活力の源であり、誇りである「ふるさと」を再認識し、後世に伝えたい。

さあ、新山にも
秋祭りがきます！

千歳乗は
10月13日

忘れたころには やってくる

最近では次々と思いがけない自然災害に脅かされます！災害に対する意識を普段から持ち、いざという時に、出来るだけ慌てないようにしたいものです。

また、災害が少しでも少なくなるように、普段から備えの完備や処置をきちんとしておきましょう！

＜災害にあった時、命を守るのは、
普段の交流と自治活動による人間関係の力による・・・＞

「カギかけた最後のカギは 近所の目」

新山地域安全パトロール隊

お世話になりました！古墳公園の草刈り

今年度の「古墳公園の草刈り業務」が事故もなく無事に5回全てを終了することができました。お忙しい中、ご協力くださりありがとうございました。10月17日(金)は反省を含めて、参加団体の代表者会議を予定しています。